

江南区自治協議会 令和 2 年度 第 7 回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和 2 年度 第 7 回まちづくり部会
- 日時：令和 2 年 12 月 24 日（木）午後 3 時 45 分～午後 4 時 15 分
- 場所：江南区役所 入札室
- 出席委員：坂井委員、畑野委員、田村委員、小野委員、石崎委員、見田委員、豊岡委員、小林委員 以上 8 名
(欠席：塚原委員 以上 1 名)
- 事務局：建設課長、地域総務課長補佐、同課係長 以上 3 名
- 傍聴 0 名

【審議内容等】

1. 令和 3 年度まちづくり部会の取り組みについて

- ・令和 3 年度のまちづくり部会の取り組みについて意見交換を行った。

<主な意見>

- ・新型コロナウイルスの影響が今後見通せない中で、イベントに限らず、啓発グッズの作成など江南区の特産品や魅力を PR する取り組みは継続していくべきではないか。
- ・自治協会長会議で課題に挙げたコミ協や自治協の認知度向上についても、まちづくり部会でできる取り組みは行っていった方がよいのではないか。
- ・公共交通に関する勉強会については、議論がなかなか進んでいないことから、第 8 期では、任期である 2 年間で計画的に議論を進める形にしてはどうか。
- ・第 7 期からの申し送り事項として、今後課題となる各地域の公共交通のあり方について、何を、いつ、どのように議論し、部会としてどこまでを成果とするかまとめた形で引き継いでどうか。

⇒令和 3 年度のまちづくり部会の取り組みは、「区内公共交通の改善検討」と「江南区親善大使等を活用した江南区及びコミ協・自治協の PR」の 2 つを柱に進めていくこととした。

2. その他

- ・事務局より、バスや公用車等に貼り付けるマグネットについて報告があった。見積合わせにより業者が決まり、概ね 2 月上旬を目途に納品される。
- ・事務局より、新潟ハーフマラソンの開催について報告があった。コースをビッグスワン周辺の周回コースにするとともに、参加人数を縮小（一部オンラインマラソン）した形で実施を検討中。

江南区自治協議会 令和2年度 第7回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和2年度 第7回安心安全部会
- 日時：令和2年12月24日（木）午後3時45分～午後4時
- 場所：江南区役所 3階 302会議室
- 出席委員：石井委員、阿部委員、石澤委員、今井委員、山本委員、櫻田委員、藤田委員、和澄委員、佐藤委員 以上9名（欠席：山崎委員 以上1名）
- 事務局：地域総務課係長、同課主査、同課副主査 以上3名
- 傍聴：0名

【審議内容等】

1 令和2年度事業について

事務局から、公民館事業「新しいカタチの防災訓練」について周知があった。

2 天野地区河川防災ステーションの勉強会について

曾野木地区で整備中の天野地区河川防災ステーションについての勉強会をした。

<概要>

- ・場所は信濃川大橋の三条小須戸線（新津側）
- ・国が敷地・備蓄材などの整備、市は水防センター・資機材の整備をする
- ・常駐者はいない
- ・地域と市では意見交換した

江南区自治協議会 令和2年度 第7回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和2年度 第7回環境・教育部会
- 日時：令和2年12月24日（木）午後3時45分～午後4時15分
- 場所：江南区役所 301 会議室
- 出席委員：渡辺啓子委員、間島委員、上村委員、横田委員、湯田委員、中野委員、高橋委員 以上7名（欠席：渡邊寿子委員、小形委員、横木委員 以上3名）
- 事務局：区民生活課長、産業振興課長、江南区教育支援センター所長、亀田地区公民館長、亀田図書館長、地域総務課主査
- 傍聴0名

【審議内容等】

1 令和3年度自治協提案事業について

- ・令和2年度と同様、事業名を「多世代交流“みらい”プロジェクト」とすることを決定

2 アンケートについて

- ・委託事業者がエヌシーイー株式会社に決定
- ・今後のスケジュールは下記の通りを予定
 - 12月24日 第7回部会 調査項目について意見交換
 - 12月末 事務局より調査項目について確認
 - 1月上旬 事務局へ調査項目について回答
 - 1月中旬 事務局から調査票の確認依頼
 - 1月下旬 事務局へ調査票について回答
 - 1月28日 第8回部会 調査票決定
 - 2月上旬 各中学校でWEBアンケート実施
- ・調査項目（案）
 1. 中学校名
 2. 男女
 3. 江南区が好きか
 4. 江南区住みやすいか
 5. 江南区に将来も住みたいか、その理由
 6. 地域活動に参加しているか、その理由
 7. 今後力を入れてほしい分野
 8. 自治協議会の事業に活かすために聞く項目
- ・性別は聞いた方がよいのではないか。
- ・選択肢は5択だと真ん中につけることが多くなってしまうので、4択の方が良いのではないか

- ・地域活動への参加について、出演者や運営に関わっていることと、見るだけでは関与の度合いが異なるため、質問や選択肢を工夫してほしい

⇒事務局より自治協議会の事業に活かすために聞く項目について各委員から意見をいただき、調査項目（案）を委託事業者と作成することとした。